

子どもたちのことをもっとわかりたい・関わり方を問い直したい

2015年度3学期の
学童保育指導員講座

子ども理解と指導員の仕事



(指導員の声)

ウソをついたり、ばれなきやいいやと黙ったり、すぐに手が出てしまう子がいたり。保護者の方もすごく悩まれて「そういうことがあれば教えてほしい」と言われるのだけど…。子どもも親もしんどくなってしまっていて、どうしたらいいでしょう。



講師

(指導員の声)

現在、複雑な社会背景での子育てがあり、そうした中での子どもたちの姿をどうみたらよいのか学びたい。

船越 勝 先生

(和歌山大学)

日程

- 1回目 2月10日(水)
- 2回目 2月17日(水)
- 3回目 2月24日(水)
- 4回目 2月25日(木)

時間

いずれも、午前9:30~11:30

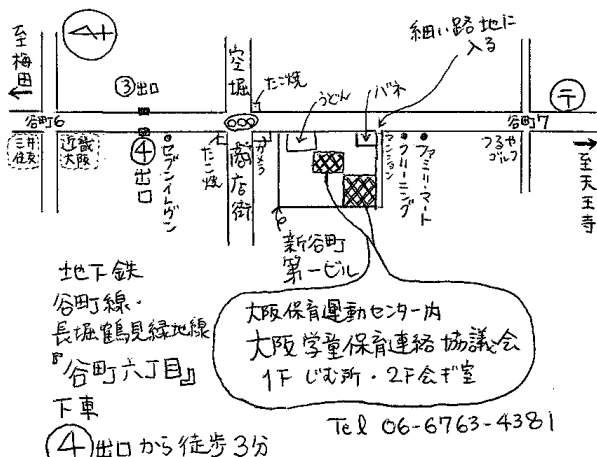
場所

大阪保育運動センター

受講費

8,000円(4回で)

いま、あらためてこのテーマでの講座を開催します。保護者のたいへんさ、学校での子どもたちの過ごし方の変容は年々大きくなっていきます。“ゆっくりでいいね”というまなざしがせまる中、しんどさを抱える子どもたちも増えていきます。そうした子どもたちは、みなさんの学童保育でも困った顔をしているでしょう。指導員もどうしているか悩ましいものです。いまの子どもたちをどう理解し、指導員同士でどう協力しながら関わっていくべきなのかを学びます。



主催:大阪学童保育連絡協議会

Tel 06-6763-4381 Fax 06-6763-3593

氏名
施設名
職場のある市区町村
連絡先